

ご使用前に必ずお読みください

- ・本説明書に書かれている指示を無視した使用により生じた事故・損害につきましては、当社は一切の責任を負いかねます。
- ・製品取り付け後約 100km 走行しましたら各部点検後増し締めを行ってください。その後は約 5 0 0 km 毎増し締めを行います。
- ・この製品を取付け・使用し、当社製品以外の部品に不具合が発生しても、当社製品以外の部品の保証は一切負いかねます。
- ・商品を加工された場合は保証の対象になりません。
- ・他社製品との併用・適合についてのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ・製品の仕様・価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
- ・製品の不具合に関しましては材料・加工に欠陥があると認められた場合のみお買い上げ後 12 ヶ月を限度に修理・交換をさせていただきます。但し、正しい取付け使用方法がなされていない場合、修理または交換による一切の費用・機会損失等に関しましては保証対象外となります。予めご了承下さい。

-本説明書は、本製品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。

部品構成図と梱包部品内容を照らし合わせ確認を行ってください。

【 構成部品 】

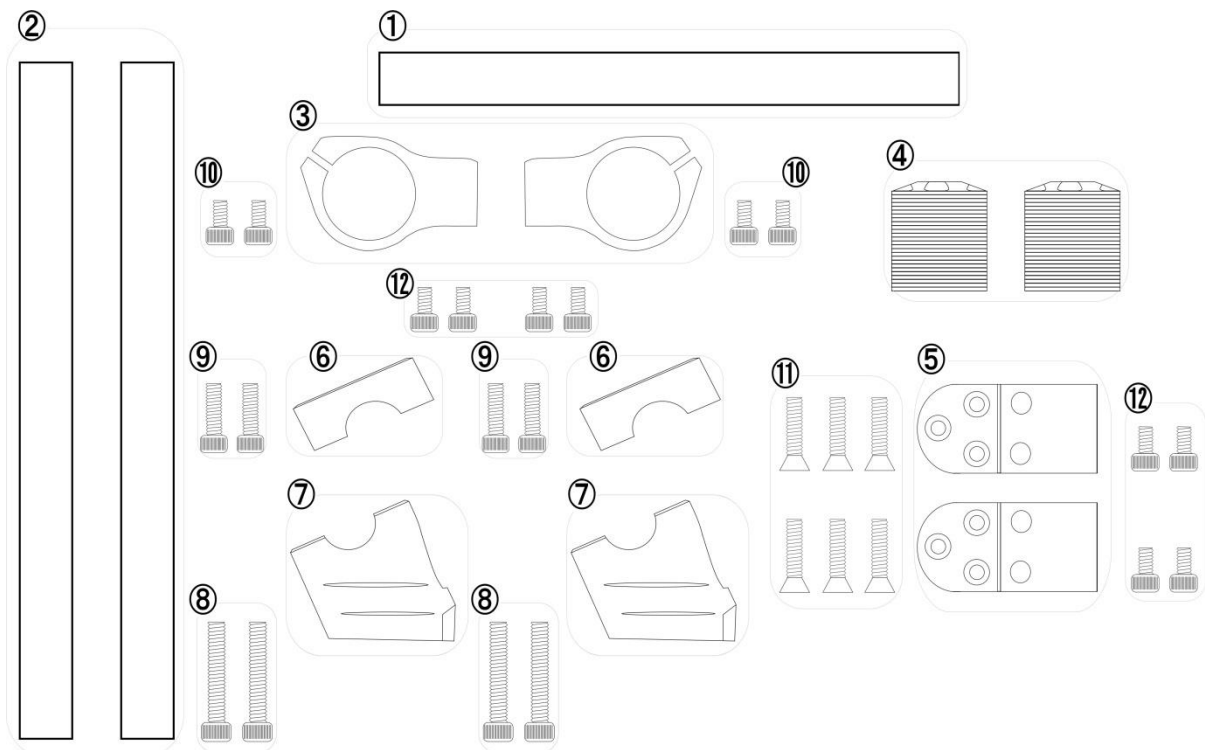
NO,	部品名	数量	NO,	部品名	数量
①	センターパイプ	1	⑦	セットバックホルダーベース	2
②	ハンドルパイプ	2	⑧	ステンボルト 8×45	4
③	クランプホルダー-L/R セット	1	⑨	ステンボルト 8×25	4
④	クランプタワー	2	⑩	ステンボルト 6×15	4
⑤	クランプホルダーベース	2	⑪	皿ステンボルト 6×25	6
⑥	セットバックホルダートップ	2	⑫	ステンボルト 6×13.5	8

※締め付けトルク値 ⑩⑪⑫=1.0kg ⑧⑨=2.2kg

【注意】締め付けはトルクレンチを必ずご使用ください、規定値以上のトルクでは絶対に締め付けしないでください、破損の原因となります。

<部品構成>

到着時は分解されておりませんが製品内容物を装着前に確認をお願い致します。



本製品の特徴

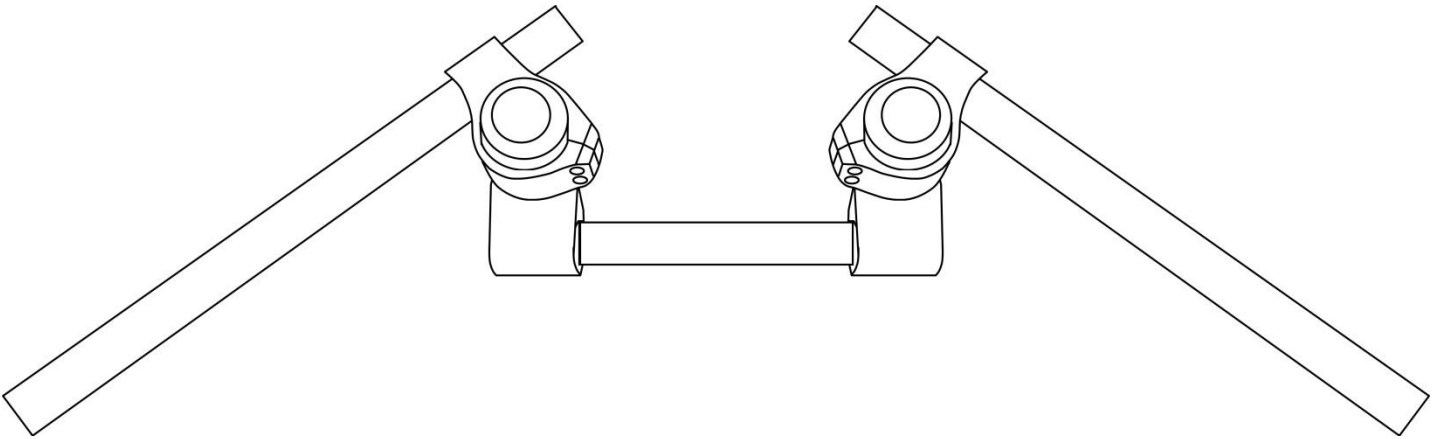
● 縦軸・横軸・バー寸法・高さの調整が可能なセパレートハンドルはアップハンドル・ダウンハンドル・絞りハンドルとライダーにベストマッチなライディングポジションを実現可能にします。操作性を向上し、より楽しいライディングを約束します。

<取り付け方法>

1: 製品本体を車体に組み込む前にセットバックホルダー以外の位置決めを行い、好みの位置に仮組みを行います。

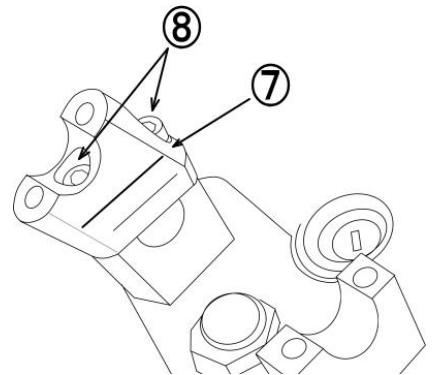
※この時は仮組の為、本締めしないでください。

<仮組図>



2: 純正のハンドルを取り外し⑦を⑧のボルトを使用し左右取り付けます。

※トルクレンチ使用で規定値のトルクで取り付けを行います。【規定トルク値は構成部品表下部参照】



3: 取り付け方法1で仮組みしたDSハンドルキットをセットし⑥を⑨のボルトを使用し取り付けます。

この時、水平やハンドルの角度などを確認し位置決めを行います。

※垂れ角を変更する場合は⑨のボルトを緩め調整角を決めるようにすると左右の角度のズレ無く取り付けが容易になります。

4: レバー類、ハンドルスイッチ類を②に取り付けます。スイッチ類装着の際、②にストッパー穴の加工が必要です。

※【ストッパー穴あけにはAebsハンドルパイプ穴あけガイド】がオススメです。

5: ハンドルを左右に切り返しタンク類への接触、ケーブル類の取り回しに問題がないか確認後、規定トルクで取り付けます。

※トルクレンチ使用で規定値のトルクで取り付けを行います。【規定トルク値は構成部品表下部参照】

6: 各部を点検し、異常がなければ作業終了です。